

# EASEL 2025 年度シンポジウム in 大阪

「デジタル時代における児童の思考・判断・表現力と自律的な態度を育む外国語科の評価」

(2025 年度 基盤研究 (B) 22H00684)

デジタル時代における学びの接続と評価—次期学習指導要領に向けて—

日時：2026 年 3 月 15 日 (日)

11 時～17 時 15 分 (受付 10 時 45 分～)

会場：関西学院大学大阪梅田キャンパス(K.G. ハブスクエア大阪)

14 階 1406 室 〒530-0013 大阪市北区茶屋町 19-19 アプロースタワー



司会 田縁真弓 (京都光華女子大学) 森本敦子 (立命館大学)

あいさつ (11:00～11:05) 泉恵美子 (関西学院大学) 受付



講演 1 (11:05～12:35) 伊藤崇達先生 (九州大学)

「子どもの主体的な調整と学び合いを支えるために  
—自己調整学習の見地から—」

～休憩 (12:35～13:40)～

講演 2 (13:40～14:20) バトラー後藤 裕子先生 (ペンシルバニア大学)

「子ども中心のデジタル技術研究における倫理的配慮」

研究報告 (14:25～16:05)

- ①e-portfolio 大田亜紀・倉田伸・内田綾
- ②デジタル CAN-DO 長沼君主・幡井理恵
- ③読み書き指導 アレン玉井光江・田縁真弓
- ④小中接続・教科書分析 アレン玉井光江・加藤拓由・黒川愛子

シンポジウム (16:15～17:15)

登壇者：泉恵美子・大田亜紀・倉田伸・長沼君主・アレン玉井光江・奥平明香  
ファシリテーター：泉恵美子 (関西学院大学)

「デジタル時代における学びの接続と評価—次期学習指導要領に向けて—」

終わりの挨拶 (17:15～17:20) (アレン玉井光江)

2022～25 年度科学研究費補助金基盤研究 (B)  
(研究課題番号：  
22H00684)

「デジタル時代における児童の思考・判断・表現力と自律的な態度を育む外国語科の評価」

研究代表者：

泉 恵美子

研究分担者：

アレン玉井 光江

大田 亜紀

加藤 拓由

倉田 伸

黒川 愛子

田縁 真弓

長沼 君主

森本 敦子

海外共同研究者：

バトラー後藤 裕子

研究協力者：

大江 太津志

奥平 明香

幡井 理恵

俣野 知里

## ◆申し込み方法◆

参加費無料 お申込みは、コチラ



\*申し込み締め切り 3 月 13 日 (金) 20:00

\*【対面】先着 30 名程度 【オンライン】100 名程度

オンラインについては視聴できる映像・音声に限りがありますことをご了承ください。

URL : <https://forms.gle/ygUyHcwCGmaQUrFt6>

◆施設内での食事はご遠慮ください。近隣に飲食店が多数ございます。

◆お問い合わせ EASEL 事務局 eigohyoka@gmail.com